

札幌のボランティアニュース札ボラニュース

通算第150号☆

🌟 10月・11月受講者募集中 講座のご案内 🌟

生活支援活動担い手講座 10月9日(水) 13:30~15:30 認知症高齢者とのコミュニケーション 10月17日(木) 13:30~15:30 車いすの介助	11月12日(火) 13:30~15:30 助け合い活動を学ぶ講座 わたしたちができる助け合い活動とは
10月16日(水) 10:00~12:00 1日福祉セミナー 「児童虐待」の現状と対応について	11月19日(火) 13:30~15:30 成年後見セミナー
10月18日(金) 13:30~16:30 身体介護講座 排泄に関する知識と技術	11月21日(木) 13:30~15:30 シニア世代のボランティアはじめの一步
10月22日(火) 10:00~12:00 多様性について学ぶ講座 LGBTQについて知ろう	11月22日(金) 10:00~11:30 地域見守りサポーター養成講座
10月25日(金) 13:30~15:30 地域密着型のボランティア活動を目指す方に 日常生活支援のお手伝い	11月26日(火) 13:30~15:30 日常生活自立支援事業 生活支援員登録に向けた研修
10月28日(月) 13:30~15:00 地域の事例から学ぶ講座 集合住宅の取り組み編 集合住宅での取り組み事例	11月28日(木) 13:30~15:30 地域の子ども・若者について学ぶ講座
10月29日(火) 13:30~15:30 子どもセミナー 親子の温かな関係づくりに役立つコミュニケーション -会話で意識するべき3つのことと、避けるべき3つのこと-	

12月10日(火) 10:00~12:00

災害救援講座 開催決定!!

☆災害から命を守るために
★地震・津波の情報とその活用
札幌管区气象台 職員

申込受付中!!

ホームページ



札幌市社会福祉協議会 ボランティア活動センター

TEL: 623-4000 FAX: 623-0004

講座の受講申込はこちらまで

フォローしてませ!

@mamorin93



福祉除雪

活動期間通して担当した1世帯あたり

活動費 **21,000**円

協力員募集!!



高齢者や障がいのある方を対象に、通院や買物などの外出時に支障となる、道路に面した住宅の出入口と玄関先までの通路（敷地内）を除雪していただく方を募集しています。

福祉除雪は、地域の支え合いとして行われている事業です。



活動内容

活動期間	令和6年12月1日(日)～令和7年3月20日(木)
除雪日時	道路除雪が行われた日の12時(正午)ころまで
担当世帯	1世帯から可能です。 また、1世帯の除雪を複数の方で担当いただくこともできます。 ※活動可能なエリア(範囲)のご希望等もお受けしております。

活動費

活動期間終了後(3月末)、担当1世帯あたり**21,000円**をお支払いします。

(例:期間を通して3世帯を担当した場合は、63,000円になります)

★地域協力員は、上記の活動が可能であれば、どなたでも登録いただけます。
ボランティアグループ、NPO、福祉施設、学校、企業などでの登録も可能です。

お申込・お問い合わせ先

▼申込はこちらから!

社会福祉法人札幌市社会福祉協議会 地域福祉課

☎011-614-3344・FAX011-614-1109

〒060-0042 札幌市中央区大通西19丁目1-1札幌市社会福祉総合センター内



第5回ボラカフェ 開催しました

✨ボラカフェ毎月1回開催しています！☕

ボランティア活動センターでは、今年度より、『ボラカフェ』をはじめました👏

第5回目は、9月12日(木)に開催し、14名の方が参加されました🍀

第6回目は10月10日(木)13:30~15:00に決定しました。

初めての方も大歓迎!!

たくさんのご参加を

お待ちしております☆

ボランティア活動センター

TEL:011-623-4000

申込QRコード



ボラカフェ
たくさんの方の
お待ちしております。

参加無料
(木)

COMING SOON

1-1
センター 4階

ボランティア活動センター
TEL:011-623-4000
FAX:011-623-0004

誰でもできる簡単なボランティア
作業を行います。作業は任意です。
カフェも同時開催します。

お申込みはこちら

Vol.5

能登半島地震

志賀町災害ボランティアセンターへの職員派遣報告会

能登半島地震では、石川県、富山県、新潟県内の17の市・町（し・まち）社協において、災害ボランティアセンターが設置され、札幌市社協では、北海道・東北ブロックからの派遣要請にもとづき、これまでに6人の職員が、石川県の、中能登地区に位置する、志賀町の災害ボランティアセンターに派遣されました。6名の職員から報告していただき、報告会を設けました。

社協が災害ボランティアセンターを運営するのは、地域を基盤に活動を展開していること、地域福祉を推進する団体としての機能・事業が整っていること、全国的なネットワークを有している組織であるためと言われております。

災害という大打撃を受けた地域や被災者に対する支援は、地域の福祉力を生かしたコミュニティワークの延長線上にあると言われており、今回の報告会が日頃からの地域におけるつながりや、

企業や様々な団体との関わりについて

改めて意識する機会となり、

今後も日々の業務を遂行していきます。



令和6年度 収集ボランティア



札幌市社会福祉協議会では、収集ボランティアの物品ご寄贈いただいております。皆様から多くの寄贈をいただきました。いつもご協力ありがとうございます。

月	ペットボトルキャップ	リングプル	使用済み切手	未使用鉛筆類
4月	278.0 キロ	38.0 キロ	6.6 キロ	2本
5月	143.1 キロ	58.1 キロ	12.0 キロ	0本
6月	244.2 キロ	35.2 キロ	2.8 キロ	71本
7月	153.4 キロ	72.8 キロ	0.9 キロ	36本
8月	313.0 キロ	284.3 キロ	0.4 キロ	0本